
儂く脆い

瑠璃瑪瑙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

儂く脆い

【Nコード】

N7849K

【作者名】

瑠璃瑪瑙

【あらすじ】

互いに惹かれあうコナンと哀。
だが、たくさんの障害があり…
結局、互いに遠慮しあい逃げてしまう

(前書き)

この詩はですね、突発的に書きたくなって書いたものです。特に設定は無く、自分の中にある想像で書きました。本当に、修正も何もしてないので駄文過ぎます。それでも良い方だけ読んで下さい。批判は受け付けません。

ふとしたとき、一瞬取り付かれる
哀しい記憶の中の緋色

帰ってこない人を思い続けるのは辛いだろうけど
おれは、あいつのそばにいたい

最初に会ったときは憎んでいた
探偵のくせに、何で止められないのよ

おれの中での哀しい記憶
それは灰原の記憶と繋がっている

でもすぐに気づいた
彼は精一杯頑張ってくれたんだと

おれには蘭がいたのに、あいつに惹かれてしまった
蘭には哀しい顔をしてほしくない

蘭さんは真っ白い天使なんだ
わたしは真っ黒い悪魔の遣い

幸せになってほしい
幸せにしてやりたい

この気持ちは…罪なんだろうか
この気持ちは罪なの？

真の姿を隠したまま、暮らしていくのは辛い

江戸川コナンの存在だけで

灰原哀の存在だけで

周りの人に嘘を吐き

欺いていることになってしまう

「なあ、もしAPT-X4869の解毒剤が出来たら」

お前は戻るのか？

答えが怖くて聞けない

彼はきつと工藤新一の姿に戻って、光の中を歩いていく

わたしは闇のなかで人を欺き続ける

もしも別の出会いをしていたら、違う結末を迎えていたのだろうか

そんなことは考えたくない

「もしも」は辛いだけだから

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7849k/>

儂く脆い

2010年10月14日23時35分発行